

# トムトム通信



## トムトムの理念

ハンディのある方とご家族が地域の暮らしの中でノーマライゼーションを実現するためには利用者が選択できる豊かなサービスが必要です。トムトムはパーソナルサービスを提供するシステムの中で、年齢やその障がいの種別にかかわらず利用者主体のサービスの確立をめざします。

## もくじ

1	特集
2	Q&A
3	新職員紹介
4	ゆうゆうクラブ紹介
5	新職員紹介
6	リレートーク
7	お知らせ
8	お知らせ

**特集**

**もうすぐやってくる  
制度改変！**

どうなる？

## 外出介護（ガイドヘルプ）・居宅介護（ホームヘルプ）

2006年4月～9月末まで

2006年10月以降

サービスが  
変わっていきます

### 居宅介護 (ホームヘルプ)

身体介護・家事援助  
日常生活支援

サービス内容の例

・ご自宅での入浴介助、家事援助など

### 外出介護 (ガイドヘルプ)

サービス内容の例

・学校の放課後や休日などヘルパーと公園やショッピングセンターに出かける

### 自立支援給付 (国が行う事業)

- ・居宅介護  
(身体介護・家事援助)
- ・行動援護
- ・重度訪問介護
- ・重度障害者等包括支援

### 地域生活支援事業 (市町村が行う事業)

- ・移動支援事業

事業が  
わかれていく！

次ページに続く



いちだ やすあき  
市田 恭章

今年の1月からトムトム茅ヶ崎支部の補佐として職務に就くことになりました。  
はじめは学生のユースボランティアとしてトムトムと知り合い、その後、ヘルパーとして沢山の利用者の方に関わらせて頂きました。

私がトムトムで働き始めた頃の子供達と比べると、身長が急激に伸び、気がついたら追いつかれそうな高さになっている男の子や、1年前とは見違えるほど精神的に大人になり、別人？ではないかと思わされるお子さんも数多くいて、とても嬉しく感じます。それと同時に時の流れの速さも強く実感させられる今日このごろです。

その時間の流れは時には嫌なもので、以前は「おにいさん！」とニコニコしながら近づいてきてくれた子供達も、最近では「おじさん」と時々呼んでくるようになり、顔では笑顔、心の中は傷ついて、「まだ違う、まだ呼ばれるには早いぞ！」と自分を励ましつつ、結局へこたれてしまうこともしばしば……。今ではすっかり免疫が付き、諦めもつきました(笑)

たしかに学生の頃と比べ、動きが鈍く、子供達の目にはそう映っているのかな？と考えさせられ、もっときびきびしなくては！と気合いだけが空回りしています(反省)それでも彼らに笑顔とパワーを毎日もらい、「また明日も頑張るかな」と納得し、充実した日々を送らせてもらっています。トムトムの利用者は本当に純粋な子が多いんですね、これが。

あれやこれやとあわただしく、面白おかしく、時には真剣に向き合いながらここまで子供達と歩んでくることができました。これから先の制度改正を始めとして、不満や不安もそれぞれあると思いますが、私が今できることはもちろん、これから先も一生懸命取り組んで、皆さんのお役に立てることができればと思っています。これからも末永くよろしく願います。

トムトムの・外出介護、居宅介護の変更点(Q&A)方式

- Q: 制度はいつから変更されるの?  
A: 今年の10月からです。
- Q: 自立支援給付と地域生活支援事業は何かちがうの?  
A: 両方とも障害者自立支援法に定められた事業ですが、  
自立支援給付は国が定めた手続きにそって、日本全国で行う事業です。  
地域生活支援事業は県と市町村が行う事業で、  
移動支援事業は市町村が主体となって行う事業です。  
市町村ごとに利用できるサービスの内容や時間数、負担額などが現在と異なっていく可能性があります。
- Q: 外出介護が10月から無くなるようにだけど、どういこと?  
A: 国の事業である自立支援給付の行動援護、重度訪問介護、重度障害者等包括支援と市町村が中心に行う地域生活支援事業の移動支援事業などへ移行していく予定です。ただし、利用の対象者の決め方や、利用できるサービス内容が現在とは異なってくる可能性があります。
- Q: 今と同じだけ制度利用ができるの?  
A: 具体的なサービスの詳細に関しては明確になっていない部分が多い状況です。ただし、現在のトムトム・ぶんぶんを利用していた方の方の多くが移動支援事業の対象となるのではと予想されます。市町村の状況によっては大きな影響が出ることもあり得ます。
- Q: トムトム・ぶんぶんのサービスを今後も制度利用できるの?  
A: トムトム・ぶんぶんとともに自立支援給付の事業を行っていくことを前向きに検討しています。地域生活支援事業については市町村の動向や話し合いなどを重ねながら、対応したいと考えています。状況がはっきりしてきましたら利用者の皆様をはじめ、なるべく早くお伝えしたいと思います。
- Q: 負担額はどうなるの?  
A: 自立支援給付は原則として利用したサービスに決められた額の1割を利用者が負担します。地域生活支援事業の負担額は市町村ごとに決められる予定です。

文責: 本間

スタッフから一言

これからガイドヘルプのサービスが削られていく可能性はありますが、なくしてはいけないサービスだと自負しています。なぜならば、ガイドヘルプは障がいのある方やそのご家族にとって、地域の中で暮らしていくときに欠くことのできない、必要なサービスだからです。  
障がいのある方とご家族が、10月からの新制度になってもできるだけ困らない状況で、サービスが利用できるように願いながら、行政などにも働きかけています。  
そして、ガイドヘルプサービスをやり続けることは、本当の意味で誰もが暮らしやすい地域社会を作っていく実践になるのだと、思っています。

# ゆうゆうクラブ

対象者：平塚市にお住まいの盲・ろう・養護学校や、小中学校の障害児学級に在籍しているお子さんが対象です。他市町村にお住まいのお子さんは、利用することができません。

住所：平塚市蓮上ヶ丘14-2レイクサイドハイツ  
電話・FAX番号：0463-36-4631  
所長：露口 信行（つゆくち のぶゆき）

## 平塚市長ゆうゆうクラブを視察



左から 大蔵市長 露口所長 伊藤理事長



ゆうゆうクラブの人気活動・おやつ作り！  
季節に合わせたメニューを作っていきます！ いま考えているメニューは次の通りです。 楽しく作れておいしいメニュー募集中！！教えて下さい。

ホットケーキ・ホットドック・卵ロールサンド・フルーツサンド・フレンチトースト・お好み焼き・焼きそば・焼きうどん・きつねうどん・おでん肉まん・大学いも・フライドポテト・焼きおにぎり・ポップコーン・コーンフレーク・フルーチェ・フルーツヨーグルト・フルーツポンチ・オレンジゼリー・かき氷・杏仁豆腐・クッキー・ミルクレープ・アイスのチョコがけ・よもぎ団子・手打ちうどん



## 新職員紹介

つゆくち のぶゆき  
露口 信行

皆様 こんにちは。このほどトムトムの常勤職員となりました。露口信行です。平塚生まれ、平塚育ち、男盛り？の年男36歳になります。収入安定したサラリーマンをおもいぎって退職して福祉の海に飛び込んだのが29歳…福祉の海は、荒波、時化と順風満帆の日々が少ないですが、生きがいをいつも感じたい私にとって心地いい波のようです。埼玉県で障がいのある子どもたちの学童保育施設で5年働いた経験を活かしたいと昨年秋に帰って来ました。障がい児放課後・余暇活動施策が進んでいる埼玉でしたが、神奈川県同じように、またはそれ以上に出来ないはずがありません。大好きな神奈川、湘南地域のために一生懸命動き、お子様たちに明るい将来を展望できる社会になるように運動していきたいです。どうぞ宜しくお願いいたします。所属はこの4月から平塚市よりタイムケア事業の委託を受けております「ゆうゆうクラブ」です。就労支援、緊急時の対応、お子様方の放課後・余暇支援、保護者の方のレスパイトを目的としているタイムケア事業は県内で2番目にはじめた平塚市の事業です。

ゆうゆうクラブと言うと、ご老人の憩いクラブのようなイメージを持たれる方もいらっしゃるかもしれませんが、3つの「ゆう」の願いが込めて名づけました。一つ目は「遊」です。遊び、表現、制作の中から想像性、独創性、協調性を身につけてほしいという思いです。少し難しい言い方をしてしまいましたが、ご利用いただくお子様に、絵画・工作、音楽の演奏表現などから楽しく、のびのびと、自分の気持ちを自由に制作・遊んでほしいのです。私たち支援員は、その表現のサポートが出来たらと思っています。快適に遊べる環境を整えてあげたいです。

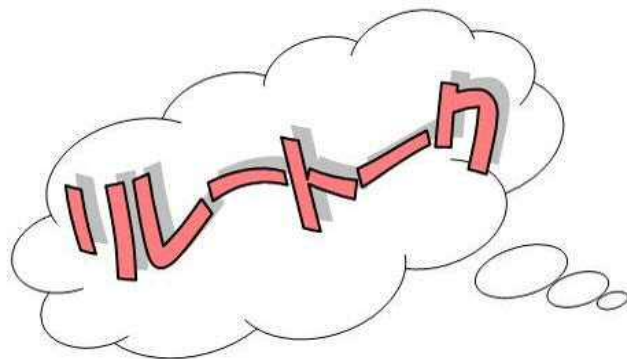
二つ目は「友」です。学校、クラスとは別の友達・仲間のつながりを大切にしてほしいという思いです。中高生を中心とした異年齢の仲間同士が、友達を尊重し、思いやり、時には自分と友達との葛藤の中で、協力しあいながら、かつ社会に出るための自己形成を作ってほしいと願っています。私たち支援員は指導者ではなく、時代を少し先に歩いている先輩ぐらいにお子さん方には思ってもらいたいです。活動の中で、笑い、楽しみ、時には難しい注文もするかもしれませんが、学校の勉強・課題ではなく、「生きていくための力」を仲間と一緒に身につけていただく提供ができたかと思っています。

三つ目は「優」です。仲間への優しい気持ちもちろんですが、地域社会にも優しさを活動の中で配りたいと考えています。ゆうゆうクラブの活動には、月に一度、公園・近隣道路・バス停などの清掃活動をしています。軍手をはめ、ゴミ袋を持って拾っていると、近隣の方から優しい言葉をかけてもらえます。

そのことにより、地域社会の一員であるという思い、社会に貢献している誇りなど、美化活動ばかりでないもっと大切なことを感じていきたいです。そして、一番に優しい対象にしてほしいのは「自分」であると思ってもらえるような時間を共に過ごしたいです。自分を大切に、自分を表現して、自分を信じていけるような大人になってほしいです。

ゆうゆうクラブは、お子様たちにとって学校・ご家庭・それ以外の気持ちの落ち着ける第3の場所になれるように努力していきます。ホッとできる空間、ドキドキする活動、たくさんの仲間に出える楽しい場所になれるようにしたいです。焼きそば、お好み焼き、フライドポテトにカキ氷、おやつ作りは今もすでに人気の活動です。音楽活動ではキーボード・ピアノの演奏に乗って歌い、ダンスをしています。その他、絵画・工作活動、ゲーム大会、公園遊び、散歩と活動を通じて将来につながる発達支援をしていきます。お子様たちの内面を探り、思春期特有の思い・感情・心身のケアも出来るような信頼関係を一日も早く構築していきたいです。

ゆうゆうクラブは平塚市民病院そば、蓮上ヶ丘公園隣りで、月～土まで活動しています。お近くにお越しの際には、気軽にお立ち寄り下さい。お待ちしております。



青木 弘美

健太は、7月で10歳になりました。自閉症と診断されて7年間、「色々あったなあ～」なんて、ケーキのろうそくを吹き消す健太を見ながら思いました。

生まれて3ヶ月位から睡眠障害、1歳頃は愛嬌が良く全く人見知りがない、笑い出すと壊れたように止まらない(一人で勝手に笑っている)、1歳半頃から30分～1時間激しく泣く訳の分からないパニックが始まり、2歳になった頃には人に全く興味もたなくなり、出ていた言葉も無くなっていました。なんて冷めた育て難い子なのだろう。何かおかしい?と思っていました。風邪をひき掛かりつけの小児科に受診した時「自閉症かもしれない」と言われ、こんな赤ちゃんにも自閉症なんて事があるの?私がかかした?と自閉症が先天性の障害だという事を、全く知らない私でした。それからの1年間、自閉症と診断されるまでは、とても辛い1年間でした。3歳になり大学病院ではっきりと自閉症と診断された時、辛い診断でしたが、進む方向が決まった事で気持ちが楽になりました。それからすぐにつづき学園に入園が決まりました。集団生活が始まり色々問題はありましたが、何故かすぐに健ちゃんとみんなが覚えてくれるような存在感のある健太でした。健太はとても良い笑顔を見せてくれます。その笑顔が人をひきつけるのかも知りません。(親ばかりですね)

養護学校に入学して、言葉は全く話ませんが身振りサインでコミュニケーションが取れるようになり、生活も少し楽になりました。言葉が無くてもサインでのやり取りは、とても楽しく言葉で聴いた事をサインで返してくれる時もあります。

今の健太は感覚過敏が強く、特に聴覚過敏が強く辛い日々です。疲れてくると何処へ行っても音が気になり、行動が制限されてしまいます。それでも色々経験させて、トムトムを利用させていただいて半年になりますが、反抗期?思春期の始まり?ちょっとイライラもする事も続いていて、出掛けるのも大変です。トムトムのヘルパーさんには健太の気持ちを理解していただき、本当にお世話になり感謝しています。健太が色々な経験をし、楽しめるように一緒に考えていただけたらと思います。これからも宜しくお願いします。

## 各事業所案内

特定非営利活動法人パーソナルサービスセンタートムトム

ご利用の際は、ご利用の事業所にご連絡下さい

茅ヶ崎支部	電話 受付時間 9:00～18:00	FAX 受付時間 24時間対応
●本部 〒253-0071 神奈川県茅ヶ崎市萩園1 624-2 アドレス tomtom-honbu@ae.wakwak.com	0467-84-0806	0467-84-1034
●トムトム 〒253-0071 神奈川県茅ヶ崎市萩園1 624-2 アドレス tom-tom@aw.wakwak.com	0467-58-8335	0467-84-1034
子どもテイクサービス ●あいらい 〒253-0071 神奈川県茅ヶ崎市萩園1 602-1 アドレス aiai-tom@bc.wakwak.com	0467-83-5521	0467-83-5521

\*電話・FAXをおかけの際は番号をお確かめの上、くれぐれも、おかけ間違いのないようお願いいたします。

平塚支部	電話 受付時間 9:00～18:00	FAX 受付時間 24時間対応
●ぶんぶん 〒254-0046 神奈川県平塚市立野町29-11 hiratuka-tom-tom@aj.wakwak.com	0463-35-0584	0463-35-0584
平塚タイムケア ●ゆうゆうクラブ 〒254-0064 神奈川県平塚市達上ヶ丘14-2 レクサイトハイツ 1階 tom-yu-yu-club@anetemail.ne.jp	0463-36-4631	0463-36-4631

## ～ お知らせ ～

2006年 11/10(金)茅ヶ崎市民文化会館小ホールpm7:00開演(pm6:30開場)

## Violinist/Jung Chan Woo

ヴァイオリニスト/ジョン・チャヌ(丁敬宇)

トムトムチャリティー実行委員会では、今年もコンサートを開催予定です。詳しくは10月頃にチラシにてお知らせします。



主催:トムトムチャリティーコンサート実行委員会

## ～ お知らせ ～

ご支援ありがとうございます！

2005年10月1日～2006年7月25日現在

賛助会員・ご寄付各位



## 賛助会員募集中です！

トムトムは神奈川県茅ヶ崎市で1999年7月に設立しました。ハンディキャップのあるご本人とご家族に対して、生活支援を行っているセンターです。トムトムは利用される方の年会費、利用料と、多くの方々のご寄付により運営しています。トムトムの趣旨に賛同し、運営面においてマネーサポートして下さる賛助会員を随時募集しています。会員の登録期間は、毎年4月1日～翌年3月末日を一区切りとさせて頂いています。どうぞよろしくお願いいたします。

【個人・団体共に】年間1口：3,000円（何口でも結構です）

【郵便口座番号】00290 -3 -47042

【口座名義】特定非営利活動法人パーソナルサービスセンタートムトム



## 物品寄付お願いします！

トムトムでは、物品寄付を募っています。とくに以下のものが不足しております。もしよろしければ、トムトムにご寄付願えませんか？提供して下さる方は、トムトムまでご連絡ください。よろしくお願ひします。

ゲームソフト・ファミコンゲーム・ビデオデッキ・ビデオテープ・お絵かき帳・他、生活消耗品

発行元：NPO法人 パーソナルサービスセンタートムトム

〒253-0071 神奈川県茅ヶ崎市萩園1624-2

電話 0467-84-0806（本部）

FAX 0467-84-1034

Eメール tomtom-honbu@ae.wakwak.com

トムトムホームページアドレス

<http://www.npo-tomtom.com>